

## 今年も順調「土佐文旦」 知事を訪問



濱田知事と西込会長(左から5人目)ら同協議会の代表者たち

土佐文旦振興対策協議会は2月7日、濱田省二県知事を表敬訪問し、土佐市産「てんたん」と宿毛市産「だるま文旦」各10kgを贈呈しました。

同協議会の西込浩一会長が今作の概況と協議会の活動を報告し、県内外で開催予定の「土佐・ぶんたん祭」や、今年作成した「土佐ぶんたんの歌」も紹介。試食した濱田知事は「上品な甘み、食感も良く大変おいしい。県内外のイベントでPRし、ファンを増やしていきたい」と話しました。

西込会長は「例年に比べて酸抜けが良く、早くから食べやすくなっている」と話し、「猛暑や病害虫による影響で大変だったが生産者の頑張りに感謝する。持続可能な農業のため、たくさんPRして販売していきたい」と語りました。

## 協同活動と総合事業で協同の力を結集 第36回高知県 JA大会

JAグループ高知は12月6日、第36回高知県JA大会を高知市内で開催し、生産者組織の代表者、JA役職員ら約400人が出席。JAグループ高知の今後の3年間の取り組み方針を決定しました。

JAグループ高知の現状と目指す姿のギャップを解消するために、協同活動と総合事業を通じて①食料・農業戦略②くらし・地域活性化戦略③組織基盤強化戦略④経営基盤強化戦略⑤広報戦略⑥人づくり戦略の6つの取組戦略を提起。特に、基幹戦略となる食料・農業戦略とくらし・地域活性化戦略では「産地総点検運動」「活動・事業を通じた組合員の豊かなくらしの実現」に注力していくとしました。JA高知中央会の久岡隆会長は「協同活動と総合事業をキーワードにJAグループの存在意義を発揮し、協同の力を結集して取り組む」と述べました。



大会の様子はオンラインでも同時配信されました。



## JA健康寿命100歳プロジェクト ～薬剤師のワンポイントアドバイス～

### 手洗いノススメ

こうぐりをご覧のみなさん、いかがお過ごしでしょうか？

今年に入ってからインフルエンザなどの感染症が流行しました。

感染症予防には、様々な方法がありますが、みなさんに身近なものの一つに「手洗い」があるかと思います。ある研究によると、手洗いによりウイルスを効果的に減らせることがわかりました。

手洗いなしの場合に比べて、流水で15秒間すすぐと1/100に減らせます。

ハンドソープを使い10秒もみ洗いしてから流水で15秒間すすぐと1/10000に減ります。

さらに、「ハンドソープを使い10秒もみ洗いしてから流水で15秒間すすぐ」を2回繰り返すと、なんと1/1000000(100万分の1)まで減らすことができます。

「手洗い」を励行して感染症予防しましょう。

みなさんが健やかな毎日を過ごせますように。

薬剤師 矢嶋 幸一 (メディカル調剤株式会社)



[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00094.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html)厚生労働省HPより

四万十地区より



### ミニミニ料理教室 四万十地区女性部窪川支部

1月15日、四万十地区女性部窪川支部は直販所「みどり市」でミニミニ料理教室を開きました！今回は、支部長の中城康子さんと副支部長の市川絢子さんが家の光12月号に掲載されている「千切りダイコンのたらこマヨサラダ」「ホウレンソウとちくわの濃厚ゴマあえ」、平成29年家の光11月号に掲載の「サトイモの梅肉サラダ」を振る舞いました！たらこマヨサラダは今回たらこではなく明太子を使用しており、ピリ辛で大好評でした！簡単にできる副菜ばかりで来店者も「家で作ってみよう」「おいしい！」とレシピを持って帰っていました😊

# 高西 地区から こんにちは

四万十地区より

### 巻きずし作り教室 ✨ 四万十地区女性部

1月25日、七里小学校の5・6年生13人と巻きずしを作りました！参観日に合わせて実施したため保護者の方も一緒に参加しました😊女性部6人が準備や食材の切り分けなどを行い、酢飯の広げ方や具材の置き順を指導し、生徒たちは具材をうまく巻き込みながら1本ずつ丁寧に巻いていきました！お持ち帰りや1～4年生の分などを合わせておよそ70本を作りました ✨ 生徒たちは巻くことに集中しており、あっという間に作業が終わりました！



梶原支所管内より



### ❄️朝から雪かき❄️

今年も梶原町にたくさんの雪が積もりました！！雪が降った朝は職員による雪かきから始まります。一面真っ白な景色は、この時期当たり前の光景です🌨️ 駐車場・ATM周辺・事務所周辺と協力して除雪作業です。寒い中でも支所に寄ってくださるみなさんのためにも雪かきを頑張っています ✨ 毎年恒例ではありますが、あまり降ってはほしくないですね。寒い時期に梶原町にお越しの際は安全運転で来てください🚗

# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



管内の農業振興について意見が交わされました

## 1 四万十地域

### 令和6年度 農業振興意見交換会

1月21日、JA高知県四万十生産組織代表者会の主催する令和6年度農業振興意見交換会が開催されました。

この農業振興意見交換会は、地域の農業振興に向け各生産組織の課題や現状をJAや各関係機関と共有し、課題解決に向けた意見交換を行う場となっており、平成22年から行われ今年で12回目となりました。

この日は、生産組織の代表者23人と各関係機関35人の参加があり、労働力確保・補助事業の活用状況の他、それぞれの生産組織の取り組みや要望等をテーマとし意見交換が行われました。会では「受入先の住居が無いな

どの労働力確保についての意見や「ハウス整備を行いたい」が、資材高騰で導入が難しい」などの補助事業に対する意見が出ていました。

その意見を受け、各関係機関からは「資材値上がりなどの程度なのか？」どのぐらいの導入が断念しているのか？具体的な事例収集の協力を願いたい」などの返答もあり課題解決に向けて大変有意義な会議となりました。

生産組織代表者会では、今後も農業振興意見交換会を通じて課題共有を行い、地域農業の振興に向けて各関係機関と協力して取り組んでいきます。



勉強会で学んだことを活かしていきます！

## 2 四万十地域

### 四万十本部青壮年部「勉強会」開催！！

JA高知県青壮年部四万十本部の「勉強会」が1月10日に開催されました。内容は「IOP技術の活用について・補助事業を活用した低コストハウス導入について」でした。

講師には幡多農業振興センターと高知県農業イノベーション推進課の担当者をお招きし、研修会を実施しました。

IOP技術の活用講習では、実際に幡多地区で行っている事例をもとにハウス環境の状況や出荷量データが入力されているSAWACHIDATAを数人のグループで共有し、高収量のほ場データを参考に栽培する取り組みを紹介いただきました。

グループでは、栽培経験の浅いメンバーでも地域平均以上の収量がとれており、グループ全員で高収量を目指しているとのことでした。

また、その後の補助事業を活用した低コストハウス導入講習では、品目や作型、経営状況にあった仕様の決定や整備計画について研修しました。近年当地区では資材価格高騰のため、ハウスの建設が以前よりかなり少ない状況が続いていますが、勉強会後は部員から低コストハウス導入に前向きな意見も聞かれ大変有意義な勉強会になりました。

## 3 四万十地域

### 農業用廃プラ36tを集荷



生産者からたくさんの資材が搬入されました。

高西営農経済センターでは1月21日から23日にかけて、四万十町東大奈路と中土佐町大野見で農業用廃プラスチック等の集荷作業を行いました。作業員は、生産者が持ち込んだ不要になったビニール類などの荷下ろしを手伝い、2会場合わせて約36tの資材が集まりました。同センターでは年に2回、産業廃棄物としての適正処理を目的に、集荷を行っています。詳しくは高西営農指導課 TEL・0880-221517 までお問い合わせください。

## 4 四万十地域

### 青壮年部興津支部が清掃活動



ごみ拾い中の様子

JA高知県青壮年部興津支部は1月17日、興津坂の清掃活動を行いました。恒例の活動でしたが、コロナ禍の間は中断していたため令和6年から再開しています。当日は部員16人が参加し、グループに分かれて興津坂の路肩などから空き缶・ペットボトル等のゴミを回収しました。久保田真史部長は「昨年から再開し今年も開催することができた。こういった活動から、今後の地域貢献活動の拡大に繋げていきたい」と目を輝かせていました。

## 5 四万十地域

### CE利用組合 JA鳥取中央東伯CEへ視察研修



多くの学びを得た研修でした。

1月15日・16日、カントリーエレベーター(CE)利用組合は、CEの効率的な運営に向けてJA鳥取中央東伯CEへの視察研修を実施しました。

JA鳥取中央はCE4施設とライスセンター4施設を保有しており、コシヒカリ・きぬむすめ・ひとめぼれ・星空舞(鳥取県独自品種)の4品種を受け入れています。東伯CEは四万十CEと同規模のサイロを保有しており、横持輸送も活用して広域から集荷を行い利用率を維持しています。課題としては、四万十CEと同様に老朽化する設備の修繕費や運営コストの増大が挙げられており、同じ課題を持つ施設として今後も情報交換しながら効率的な運営を図ることを協議しました。

## 6 津野山地域

### 甘とう生産者交流会開催！



ほ場を見学しています。

高知県下の土佐甘とう生産者が集まる、生産者交流会が1月28日に南国市で開催され、管内生産者5人が参加しました。生産者は現場視察では、順調に生育しているとの言葉通り樹勢は強く着果数も多く見られました。参加者からは「栽培期間は違うけれど、いいものはどんな自分の栽培にも取り入れていきたい」と前向きな声も聞かれました。

県下の栽培面積は減少傾向ではありますが、栽培管理・高温対策に取り組みながら、出荷量の確保、栽培面積の拡大を目指して頑張っていきます！

四万十地域より

## 水稲用除草剤 『初期剤・初中期一発剤』の上手な使い方

水稲栽培における雑草防除は、初・中期一発剤やジャンボ剤が主流になっています。薬剤の成分により有効な草種が異なるので、発生する草種に合った薬剤を使用することが大事になってきます。

初期剤や初中期一発剤といった湛水・土壌処理剤をしっかりと効かせるためには、薬剤処理後、**少なくとも3～4日間、水深を3～5cmに保ち、土壌表面に薬剤の処理層を形成させることが重要です。**

そのためには田面を均平にし、漏水を極力防ぐほ場作りを心がけましょう。また、周辺環境の保全のためにも、**農薬が土壌に落ち着くまでの7日間**は、落水及びかけ流しは行わないように徹底しましょう。

### 【商品紹介】

商品名	成分数	使用量	使用時期	使用回数	特性
エリジャン乳剤	1	300ml/10アール	植代後～移植前7日前まで 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	1回	原液散布 水中拡散性に優れているので、 安定した効果が得られる
デルカット乳剤	2	500ml/10アール	植代時（移植4日前まで）		代かき作業時に原液で土壌 混和処理を行なえる
ダッシュワンフロアブル	3	500g/10アール	移植後1日～ノビエ3.5葉期但し、 収穫60日前まで	1回	ノビエ3.5葉期まで高い除草効果
ホクト粒剤	4	3kg/10アール	移植後5日からノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで		クリンチャーの成分を含む
ホームランLジャンボ	3	500g/10アール	移植後3日からノビエ2葉期 ただし、移植後30日まで		ノビエに対する残効性の長い有効 成分を含む一発処理除草剤
カイリキZジャンボ	3	300g/10アール	移植後3日からノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで		オモダカ、クログワイ、コウキヤガラに 卓越した効果を発揮
サキガケ楽粒	3	250g/10アール	移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで		特長ある3つの有効成分で、 ノビエや問題雑草を統合的に 防除できる
クサトッタ粒剤	4	400g/10アール	移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、収穫30日前まで	1回	FG剤は軽量かつ水面を自己拡散する 新しい製剤。 SU抵抗性雑草および、多年生難防除 雑草まで幅広く優れた効果を示します
ラオウジャンボ	4	1kg/10アール	移植時 移植直後からノビエ2葉期まで ただし、移植後30日まで		田植同時散布が可能
ワザアリ楽粒	5	700g/10アール	移植直後からノビエ2葉期まで ただし、移植後30日まで		ホタルイに有効な2成分を 配合し、高い除草効果

※薬剤使用前に農薬のラベルを熟読し、使用量、使用時期・回数等を十分注意して使用基準を守りましょう。

紹介した商品以外の除草剤については、  
各支所・出張所・グリーン店舗までお問い合わせください



収量向上↑

津野山地域より

## 今が肝心! ユズの施肥管理



厳寒期が終わり、気温も上昇してくる時期となりました。この時期には、新根の伸長が盛んになり、同化養分の蓄積が始まるころです。地下部の根張りの良し悪しによって地上部（枝葉）の生育が左右されます。施肥は必ず適切な時期に行うようにしましょう。

また、ユズ部会では出荷先であるJA馬路村の栽培基準に準じた栽培方法を行っております。このことで、**化学的に合成された農薬および肥料は使用できません（除草剤も全く使用できません）**。有機栽培に準じた栽培管理を行ってください。

### <成木の施肥と病害虫防除の時期>

時期 (月)	肥料名(成分量) 適用病害虫	施用量(kg/10a) 防除薬剤(希釈倍率)	成分量(kg)			注意事項
			窒素	リン酸	カリ	
3月 月上旬	ユズ園 (菜種油粕)	120kg (150kg)	8.4 (7.8)	4.8 (3.0)	6.0 (1.5)	元肥です。 必ず実施!
4	そうか病	Zボルドー(500倍)				※1
5	幹腐れ病	ICボルドー66D(50倍)				
6	ユズ園 ミカンサビダニ カミキリムシ類	120kg イオウフロアブル(400倍)	8.4	4.8	6.0	※2
7	ミカンハダニ	イオウフロアブル(400倍)				

※1 もっとも効果的なタイミングは発芽直後(芽が3～5mm)。時期に遅れないように散布しましょう。

※2 カミキリムシの産卵防止のため、除草に努めましょう。

### <幼木の施肥の時期> (10a当たり80本植を基本とする)

#### 【定植年】

時期	肥料名	10a当たりの施用量	1本当たり施用量
5.6.8月	発酵鶏糞 又は菜種油粕	160～240kg 40kg	2～3kg 500g

#### 【樹齢2～4年】

時期	肥料名	10a当たりの施用量	1本当たり施用量
3月	発酵鶏糞	160kg	2kg
6月	ゆず園	60kg	750g
8月	ゆず園	60kg	750g

お問い合わせ先  
高西営農経済センター 津野山経済課 (TEL.0889-62-3501)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

## 俳句

霧の里句会

配食の赤飯祝ふ成人日  
一月の望月出づる前山に

市川 和美

峡の里寒カラス群れにぎやかに  
初日の出曾孫とともに手を合せ

田中 信子

みじかくも長くもありし年つまる  
冬ばらや命の限り咲ききりて

今橋 たか子

外つ国の空爆悼む凍てし夜  
地の鼓動耕す緻にひびきけり

長谷部 延子

朝時雨車椅子にてパン買いに  
治療終え帰りに見ゆる満月よ

竹内 春猪

## 短歌

窪川短歌教室

いつしらに雨が降りしか小径ぬれ山から空に虹のながし給

宮崎 英雄

食品にガソリン灯油値上がりて庶民の冬は厳しく寒し

中内 佐登美

道路工事解除中との看板にわずかといえど自由いたたく

黒岩 やよゑ

背戸山の木立より落つる白き羽ふうわりふわわ羨しき軽さ

市川 隆子

健やかに老いると書きてキッチンの柱に貼りぬ元日の朝

北村 さち子

喪のスーツさえも颯爽と着る君はどんどん都会人になつていく

竹田 和子

泥厚く積む沼なれど夕焼けをつつすこの刻奇（ときあや）におごそか

市川 浩子

次々と隠れゆくなりボールペン、クリップ、くつ下、タッパーの蓋

文野 見枝子

## 俳句

父と子の靴跡探し春の雪

(津野町・村田 三喜子)

## おたよりから



組合員の皆様へ



JA 葬祭 ルミエール四万十

\*紙上終活セミナー①-3\*

## おひとりさまの終活①-3

### ●①エンディングノートを書く●



「エンディングノート」とは、自分に関する情報や意思を書き記しておくノートです。

自分自身の個人情報や緊急連絡先のほか、医療や介護に関する情報、葬儀やペットの世話などについて自分の希望を記載しておきます。決まった形式はないので、ノート

が一冊あればすぐに始めることができます。市販のエンディングノートを使用したり、パソコンやスマートフォンのアプリを使用したデジタルツールで作成しても問題ありません。(ただしパスワードはしっかりと管理しておきましょう)

お元気なうちに準備をしておくことで、自分に何かあったときに第三者に自分の希望をスムーズに伝えられることが大きな利点ですが、エンディングノートは遺言書と違って法的効力を持ちませんので、「絶対にこうしたい」と思うメッセージ等があれ

ば遺言書を作成するほうがよいでしょう。

終活にはさまざまな分野があり、すぐに答えがでるものばかりではありません。実際には、気力も体力も必要なのです。お元気なうちにとりかかり、不安に思うところから少しずつ解決することで、安心した毎日を送るための手助けとなるでしょう。

②～⑤の項目については、次回おひとりさまの終活②で説明させていただきます。

※「エンディングノート」「事前相談」「終活」「ご葬儀」に関するお問い合わせ

JA 葬祭 ルミエール四万十  
(0880) 22-5900